

「新型コロナウイルス感染症の遺伝子解析」に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センターでは、「新型コロナウイルス感染症のウイルス遺伝子解析」に参加することになりました。

この研究の目的は、新型コロナウイルス感染症に罹患した患者さんの新型コロナウイルス遺伝子を調べて、どのような影響を及ぼすかを明らかにすることです。

この研究のため、2020年11月より2024年12月末までに治療した方の診療録、検査データ、血液等の調査を行います。対象となるのは新型コロナウイルス感染症で治療を行った方で、調査項目は個人情報を含まない医学的な情報のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは本研究の代表であります慶應義塾大学医学部臨床遺伝学センターに送付され厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2020年11月

研究責任者

東京医療センター 院長

新木 一弘

連絡先 03-3411-0111(代表)